

2022年5月版第28回「ビル用建材使用状況調査」報告書の概要をご案内致します。
 この報告書は2021年8、9月、調査部会4社が協力して、沖縄を除く全国の非木造建築物にサッシ、カーテンウォール、ドア等がどのように使用されているかを、建物の構造・用途・階数別等に実地調査、取り纏めたものを出版しています。1995年度の第6回より4年間中断していたものを、2000年度を第7回平成13年5月版として再開し、今回に至っております。

第12回まで、「ビル」部門と「低階層」部門に二分割して集計、編集していたものを、第13回より一本化して、全体を俯瞰して把握できるよう改善致しました。又、第20回より一部項目において新築と改修に分けて分析し、カーテンウォールのタイプも一部見直しました。

調査の概要

※ ()内は前回調査2021年5月版の数値

1. サンプル数	1,722(1,667)	内JV物件9(9)件
2. 建物の構造別構成比% (件数)	RC44.7(43.8) S50.4(49.2) SRC2.3(3.3)	地域区分別に構造別件数をみると北陸、北関東、東海のS造6割を超え、他地域より割合が多い。 本調査では地域区分別・構造別件数比を掲載している。
3. 建物の工事種類構成比% (件数)	新築89.0(91.2) 改修11.0(8.8)	
4. 建築主別構成比% (件数)	会社70.7(73.3) 個人9.2(7.7) 会社でない団体8.3(7.8)	
5. 建物の用途別構成比%総計 (件数)	居住用27.0(30.2) 事務所16.8(18.3) 工場作業所12.3(13.3) 倉庫7.9(6.2)	
	新築 (件数) 居住用28.7(31.4) 事務所17.6(18.6) 工場作業所12.2(13.1) 倉庫7.9(6.6)	
	改修 (件数) 学校の校舎19.0(15.8) 住居用12.7(13.0) 工場作業所12.7(15.0) 事務所10.6(15.0)	
6. (住居用) 利用関係別・構造別(件数)	持家5.7(8.0) 貸家56.2(53.7) 給与1.4(1.1) 分譲36.6(37.3)	
	持家 (件数) SRC0.0(0.0) RC75.0(70.3) S (ALC含む) 17.9 (24.3)	
	貸家 (件数) SRC0.7(0.8) RC84.0(91.6) S (ALC含む) 12.4 (7.6)	
	給与住宅 (件数) SRC0.0(0.0) RC85.7(60.0) S (ALC含む) 14.3(40.0)	
	分譲 (件数) SRC4.5(3.5) RC92.7(96.0) S (ALC含む) 1.1(0.6)	
	利用関係別・構造別では住居ではRC構造が多い。	
7. アルミ防火仕様比率% (建具面積)	アルミサッシ22.2(24.2) アルミドア10.5(20.4)	
8. アルミ断熱仕様比率% (建具面積)	アルミサッシ34.1(34.6) アルミドア 6.7(4.8)	
	アルミサッシの断熱使用状況は、本書では用途別、地域区分別においても調査を行っており、詳しく示している。 また、耐風圧、気密性、水密性、遮音性についても使用状況を調査し、掲載しています。	
9. アルミ主要建具の製品区分別構成比% (建具面積)		
1) サッシ	引違い、片引き、引分け 61.3 (60.8)	
75.3(61.3)	Fix、スクリーン 15.8 (20.0)	
	上げ下げ、すべり出し、内外倒し 11.2 (12.0)	
	突き出し、開き、たてすべり出し	
	上記以外 11.7 (7.2)	
2) カーテンウォール	A マリオン 70.0 (46.4)	
14.2(29.5)	B グリッド 6.6 (1.4)	
	C スポンドレル方式 1.1 (1.2)	
	D 横強調 2.4 (1.1)	
	E エネット 19.9 (50.1)	
3) ドア	開き戸 66.6 (62.2)	
10.0(8.9)	引き戸 28.4 (32.4)	
	折り戸 2.7 (3.3)	
	その他 3.6 (2.1)	
4) その他		以 上
0.5(0.4)		

(一社)日本サッシ協会 (一社)カーテンウォール・防火開口部協会 調査部会
 ※集計表を併せ収録した「ビル用建材使用状況調査」を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。
 下記(一社)日本サッシ協会ホームページ もしくはFAXにて申し込み願います。
 (一社)日本サッシ協会ホームページ <https://www.jsma.or.jp/Top/Publication/tabid/62/Default.aspx>
 FAX 03-6721-5933
 頒布価格 (税込) 5,500円/部 (送料別途)